事業番号 150

					平成2	31	生行政	丰業	レビューシー	<u> </u>	<u>-</u> 卜務省)		100	
事業名		西アフリカ諸国経済共同体(ECOWAS)拠出金 (任意拠出金)					担当部局庁		中東アフリカ局			作成責任者		
	美開始・ 予定)年度		平成1	平成12年度			担当課室		アフリカ第一課			課長 赤松 武		
会計	计区分	一般会計					施策名		Ⅲ-1 国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際貢献					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		外務省設置法第4条第2項、第3項					関係する計画、 通知等							
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)														
(5行程	集概要 是度以内。 添可)	本件拠出金は、ECOWAS事務局との協議に基づき、同事務局の実施する西アフリカ地域の紛争予防、調停活動経費や平和支援活動部門への機材供与(車両、医療機材等),地域の安定と平和の定着に資する案件に活用してきている。												
実施方法		□直接実施		□業務委託等			□補助		□貸付	■その他	その他			
予算額• 執行額 (単位:百万円)				20年度		21年度			22年度	23年	23年度		4年度要求	
		予算の状況	当初予算	4	4		3		6	5	5		4	
			補正予算	-	_		_		_	_	-			
			繰越し等	_	_		_		_	_	-			
			計	4			3		6	5	5		4	
		執行額		4	4		3		6					
		執行率(%)		100	100.0%		100.0%		100.0%					
成果実績		成果指標						単位	20年度	21年度	22年	度	目標値 (23年度)	
		着の値		DWAS選挙	こおける平和と安定の定 WAS選挙監視団の派遣 . H22-4回)。		成果実績		1	1	3		1	
			実績:円滑に実施され				達成度	%	100%	100%	759	6		
活動指標及び活動実績(アウトプット)								単位	20年度	21年度	22年	度	23年度活動見込	
			プリカ地域の平和と の採択数	-SECOWA	AS決	活動実績 : (当初見込 み)	採択	20	12	6		(6)		
単位当たりコスト			940(千月	€)		算出根拠 平成22年度拠出額/採択数								
		10 目		度当初予算 24年			主な増減理由							
平成23・24年度予算	拠出金		4,699	3,764			拠出額減額							
内 訳	計		4,699	4,699										

評価 O O	項 目 広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	特記事項
0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	行心争快
_	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
_	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
0	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
0	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
_	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
İ	予算監視・効率化チームの所見	
- 	拠出額減額	
<u>i</u> _	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	算要求における反映状況等)
処出額減	額)	
	- O O O - O 件は報C極接 H E積を - M - M - M - M - M - M - M - M - M -	- 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 ○ 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 ○ 他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。 ○ 適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。 ○ 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 - 類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ○ 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 ○ 本件予算による実施案件については、ECOWAS側と協議しつつ、西アフリカ諸臣度は、ECOWASが取り組む麻薬対策に係る活動の実施を支援)。各案件の進捗地間もと含む)を提出させているほか、大使館経由でECOWAS事務局と緊密性が表も含む)を提出させているほか、大使館経由でECOWAS事務局と関係と変進を表し、テロ活動や麻薬の不正流通などの問題を抱えるサヘル地域におい積極的に活動している。TICADプロセスを推進し、アフリカの民主化と平和の定着でを支援することは極めて効率的であり、大きな意義を有する。